



【遺言者本人の確認・記入等欄】 ※以下の事項について、全て確認の上、記入してください。また、該当する□にはレ印を記入してください。

遺言者が所有する不動産の所在地を管轄する遺言書保管所に保管の申請をする。

(注)不動産の所在地を記入してください。

都道府県	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	市区町村	<input type="text"/>											
大字丁目	<input type="text"/>																
番地	<input type="text"/>																

申請に係る遺言書は、私が作成した民法第968条の自筆証書による遺言書に相違ない。

現在、遺言書保管所に他の遺言書が保管されている。

① 他の遺言書が保管されている場合は、その保管番号を記入してください。

(注)複数ある場合には、備考欄に記入してください。

保管番号 H  -  -  -

② 上記①の遺言書が保管された後、氏名、出生年月日、住所、本籍(外国人にあっては、国籍(国又は地域))又は筆頭者の氏名に変更があった場合は、その変更内容を記入してください。

変更内容

上記①の保管番号の遺言書について、上記②の変更内容に基づく変更届出を行う。

(注)変更を証する書類を添付してください。

手数料の額 金 3,900円

遺言者の署名又は記名押印

備考欄

遺言書の総ページ数

ページ





【死亡時の通知の対象者欄】※死亡時の通知を希望する場合は、にレ印を記入の上、①又は②のいずれかを選択し、指定する通知対象者の氏名、住所等を記入してください。

死亡時の通知を希望するため、本申請書記載の私の氏名、出生年月日、本籍及び筆頭者の氏名の情報を遺言書保管官が戸籍担当部局に提供すること、並びに私の死亡後、私の死亡の事実に関する情報を遺言書保管官が戸籍担当部局から取得することに同意する。

(注)同意がある場合には、遺言書保管官が遺言者の死亡の事実に関する情報を取得し、当該遺言者があらかじめ指定する以下に記載の者に対して、遺言書が保管されている旨の通知を行います。

① 受遺者等又は遺言執行者等を通知対象者に指定する場合

通知対象者に指定する受遺者等又は遺言執行者等の番号  番

(注)受遺者等又は遺言執行者等を通知対象者に指定する場合は、指定する「受遺者等又は遺言執行者等の番号」を記入してください。

② 推定相続人を通知対象者に指定する場合

遺言者との続柄  1:配偶者/2:子/3:父母/4:兄弟姉妹/5:その他 ( )

氏名 姓

名

住所 〒  -

都道府県   
市区町村   
大字丁目

番地

建物名

(注)申立てによる死亡時の通知の対象者には、受遺者等、遺言執行者等又は推定相続人(相続が開始した場合に相続人となるべき者をいう。)のうち1名のみを指定することができます。



# 手数料納付用紙

(地方)法務局

支局・出張所 御中

(申請人・請求人の表示)

住所

---

---

---

---

氏名又は名称

---

---

(法定代理人の表示)

住所

---

---

---

---

氏名

---

---

(その他)

納付金額

円

---

---

年 月 日

担 当

--	--

印紙貼付欄

収入印紙は、割印をしないで、印紙貼付欄に貼り付けてください。